Adobe Reader DC/XI における 起動時に保護モードを無効化する方法

2015年8月5日

Windows, Office, Word, Excel, PowerPointは、米国Microsoft社の各国における商標もしくは登録商標です。Adobe, Adobe Acrobat, Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporatedの登録商標です。また、本文中に登場する製品の名称は、すべて関係各社の登録商標または商標であることを明記して本文中の表記を省略させていただきます。

サンカーラ株式会社 www.suncarla.co.jp

Chapter 1 Adobe Reader DC の場合

1-1. Adobe Reader DC の「環境設定」を開く	4
1-2.「起動時に保護モードを有効にする (M)」のチェックをはずす	5
1-3. Adobe Reader DC を一度終了させる。	7

Chapter 2 Adobe Reader XI の場合

2-1. Adobe Reader XI の「環境設定」を開く1	0
2-2.「起動時に保護モードを有効にする (M)」のチェックをはずす1	1
2-3. Adobe Reader XI を一度終了させる。1	3

-2-

9

Chapter 1

Adobe Reader DC の場合

Adobe Reader DCを起動し、「編集(E)」メニューの「環境設定(N)」をクリックします。



「環境設定」画面の「分類」項目から「セキュリティ[拡張]」を選択し、サンドボックスによる保護の「起動時に保護モードを有効にする(M)」のチェックをはずします。

環境設定		×
分類(G): フルスクリーンモード ページ表示 一般 注釈 文書 コリとマルチメディア	サンドボックスによる保護	
JavaScript アクセシビリティ アドビオンラインサービス	拡張セキュリティ	
1-7-7-59F スペルテェック セキュリティ ゼキュリティ ゼキュリティ ブラカー フォーム マルチメディアの信頼性(従来形式) マルチメディアの信頼性(従来形式) ものさし(20) も) もう も) も) も) も) も) も) も)	セキュリティ特権の場所 セキュリティ特権の場所 セキュリティ特権の場所 して、信頼する特定のアクル、フォルダーおよびホストを違択し、セキュリティ特権の場所はを使用 して、信頼する時での学校に、アークフローに要影響が生じる場合は、「セキュリティ特権の場所はを使用 この可見に信頼を付与できます。 「有効な証明書を持つ文書を自動的に信頼する(L) 「Win os ゼキュリティソーンのサイトを自動的に信頼する(L) 「Win os ゼキュリティソーンのサイトを自動的に信頼する(L) 「Win dows 信頼済みサイトを表示(D) 「アイルを追加(L) フォルダーのパスを追加(L) 本ストを追加(L) 削除(R) 保護されたビュービは 2 拡張ゼキュリティどは 2 ゼキュリティ特権の場所とは 2	
	ок ‡т>ти	

チェックをはずすと下記メッセージが表示されますので、「はい(Y)」ボタンをクリックします。

Adobe Acrobat Reader DC
Reader の保護モードをオフにすることを選択しました。この変更を有効にする には、アプリケーションを手動で再起動する必要があります。変更後は、保 護されたビューも無効になります。 続行してよろしいですか?
(はい)の いいえ(1)

サンドボックスによる保護の「起動時に保護モードを有効にする(M)」のチェックがはずれたことを確認し、右下の「OK」ボタンをクリックします。

	環境設定
分類(G): フルスクリーンモード ページ表示 一般 注釈 文書	サンドボックスによる保護
3D とマルチメディア JavaScript アクセジンジライ アドビオンラインサービス インターネット スペルチェック セキュリティ レチメディア (成来形式) マルチメディア (成来形式) マルチメディア (成来形式) マルチメディア (成来形式) マルチメディア (成来形式) マルチメディア (成来形式) マルチメディア (成来形式) マルチメディア (成来形式) マルチメディア (成来形式) マルチメディア (成来形式) マルチン フィーム マルチメディア (成来形式) マルチン フィーム マル レチェック セキュリティ セキュリティ セキュリティ セキュリティ セキュリティ レチン ラー レ フィーム マーム レチン マーム レ マーム レ マーム レ マーム レ オーム マーム レ オーム マーム レ オーム マーム マーム レ オーム マーム マーム マーム マーム マーム マーム マーム マーム マーム マ	拡張セキュリティ ● 拡張セキュリティを有効にする(g) ● クロスドメインログファイル(g) 表示M セキュリティ特権の場所 セキュリティ役定によってワークブローに要影響が生じる場合は、「セキュリティ特権の場所」を使用 いて、信頼する特定のファイル、フォルダーあよびホストを選択し、セキュリティ特権の場所」を使用 いて、信頼する特定のできす。 ● 有効な証明書を持つ文書を目動的に信頼する(g) ● Win os セキュリティゾーンのサイトを自動的に信頼する(g) Windows 信頼済みサイトを表示(D)
電子へつがガント	ファイルを追加ω フォルダーのパスを追加ω ホストを追加ω 削除R 保護されたビューとは ? 拡張セキュリティとは ? セキュリティ特権の場所とは ? OK キャンセル

「ファイル(F)」メニューから「終了(X)」をクリックし、一度、Adobe Reader DCを終了させます。

2	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウィンドウ(W	/) ヘルプ(H)
┣┣ 開<(@)	Ctrl+O
オンラインで PDF を作成(<u>C</u>)	
名前を付けて保存(A)	Shift+Ctrl+S
その他の形式で保存山	>
ファイルを送信し	•
閉じる(<u>c</u>)	Ctrl+W
プロパティ(<u>E</u>)	Ctrl+D
日 印刷 ₀	Ctrl+P
最近使ったファイル	
最近使用したすべてのファイル	↓を表示(⊻)
終了区	Ctrl+Q

Adobe Reader DC終了後、再度、PDFを開いてください。

[NOTE]

暗号化されたPDFファイルを開くには、正しいコードメータCmDongleまたはCmActLicenseがPCに装着されている必要があります。

[NOTE]

SmartShelterPDFで暗号化されたPDFを開くために、「起動時に保護モードを有効にする(M)」のチェックをはずしましたが、閲覧終了後は、必要に応じ、保護モードを有効にしてください。

-8-

Chapter 2

Adobe Reader XI の場合

Adobe Reader XIを起動し、「編集(E)」メニューの「環境設定(N)」をクリックします。

ファイル(F)	編集(E) 表示(V)	ウィンドウ(W) ヘルプ(H)	
同間	いる 元に戻す(U)	Ctrl+Z	
	つ やり直し(<u>R</u>)	Shift+Ctrl+Z	
	切り取り(工)	Ctrl+X	
	₪ ⊐ピ–(<u>C</u>)	Ctrl+C	
	貼り付け(P)	Ctrl+V	
	削除(<u>D</u>)		
	すべてを選択(<u>L</u>)	Ctrl+A	
	選択を解除(<u>E</u>)	Shift+Ctrl+A	
	ファイルをクリップボ・	- Ficol ^e - (<u>B</u>)	
	👼 スナップショット(<u>A</u>)		
	スペルチェック(<u>K</u>)	•	
	②。簡易検索(<u>F</u>)	Ctrl+F	
	高度な検索(<u>V</u>)	Shift+Ctrl+F	L 1
	保護(<u>I</u>)	۲.	
	分析(<u>S</u>)	+	I .
	アクセシビリティ(Y)	•	
	環境設定(<u>N</u>)	Ctrl+K	
			-

「環境設定」画面の「分類」項目から「セキュリティ[拡張]」を選択し、サンドボックスによる保護の「起動時に保護モードを有効にする(M)」のチェックをはずします。

	環境設定	×
分類(G): フルスクリーンモード ページ表示 一般 注釈 文書 ロトフリエンディア	サンドボックスによる保護	
SU C イングテスティア JavaScript アクセシビリティ アップデーター	拡張セキュリティ ☑ 拡張セキュリティを有効にする(E)	
アドビオンラインガービス インターネット スペルチェック サオー11ティ ビキュリティ(広気) アルテメディアの信頼性(従来形式) マルチメディアの信頼性(従来形式) ものさし(20) も) もし(20) も) も) も) も) も) も) も) も) も)	セキュリティ特権の場所 セキュリティ特権の場所 レて、停頼する特定のファイル、ファルダーおどび大ストを選択し、セキュリティ特権の場所」を使用 して、停頼する特定のファイル、ファルダーおどの大きな選択し、セキュリティ投走の制限を無視す ることができます。 ローの項目に信頼を付与できます。 一有効な证明書を持つ文書を目動的に信頼する(2) 「Win os セキュリティゾーンのサイトを目動的に信頼する(3) Windows 信頼済みサイトを表示(0) ファイルを追加(0) フォルダーのパスを追加(0) ホストを追加(1) 削除(0)	
	保護されたビューとは 2 拡張セキュリティとは 2 セキュリティ 特権の 場所とは 2	
	ок キャンゼル	·

チェックをはずすと下記メッセージが表示されますので、「はい(Y)」ボタンをクリックします。



サンドボックスによる保護の「起動時に保護モードを有効にする(M)」のチェックがはずれたことを確認し、右下の「OK」ボタンをクリックします。

	環境設定 ×
分類(6):	サンドボックスによる保護
フルスクリーンモード ページ表示 一般 注釈 文書	□ 起動時に保護モードを有効にする(M) □ 保護モードのログファイルを作成(L) ログを表示(Y) 保護されたビュー ③ オフ(O) ③ 安全でない可能性のある場所からのファイル(P) ③ すべてのファイル(A)
JavaScript アクセンビリティ アップデーター	拡張セキュリティ 「拡張セキュリティを有効にするE」 クロスドメインログファイル(の 表示M)
アドビオンラインサービス インターネット スペルチェック セキュリティ セキュリティ レチメディアの信頼性 マルチメディアの信頼性(従来形式) マルチメディアの信頼性(従来形式) ものさし(20) ものもし(20) ものもし(20) ものも) は(20) もの) もの) もの(20) もの) もの) もの(20) もの) もの) もの) もの) もの) もの) もの) もの) もの) もの	セキュリティ特権の場所 セキュリティ特権の場所 レて、信頼する特定のファイル、フルレターおさしたストを強択し、セキュリティ特権の場所」を使用 して、信頼する特定のファイル、フルレターおさしたストを強択し、セキュリティ設定の制限を無視す ることかできす。「セキュリティ特権の場所」を使用すると、作業の安全を確保したまま、ワークフ ローの項目に信頼を付与できます。 一 有効な証明書を持っ文書を自動的に信頼する(g) Windows 信頼済みサイトを表示(D)
	ファイルで15月11日 フォルターのハスを15月11日 バスドで15月11日 門時時(K) 保護されたビューとは2 拡張セキュリティとは2 セキュリティ特権の場所とは2
	ок <i>*<i>v</i>ンセル</i>

「ファイル(F)」メニューから「終了(X)」をクリックし、一度、Adobe Reader XIを終了させます。



Adobe Reader XI終了後、再度、PDFを開いてください。

[NOTE]

暗号化されたPDFファイルを開くには、正しいコードメータCmDongleまたはCmActLicenseがPCに装 着されている必要があります。

[NOTE]

SmartShelterPDFで暗号化されたPDFを開くために、「起動時に保護モードを有効にする(M)」のチェックをはずしましたが、閲覧終了後は、必要に応じ、保護モードを有効にしてください。

サンカーラ株式会社 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-6-5 丸彦ビル3F TEL: 03-3249-3421 / Fax:03-3249-3444 E-mail: support@suncarla.co.jp www.suncarla.co.jp